

2026 年 10 月 13 日

カトリック新潟教区

小教区主任司祭、小教区評議会代表各位

奉獻生活者の会共同体各位

世界宣教の日にあたり

カトリック新潟教区宣教司牧推進委員会

主の平和

カトリック教会において、毎年 10 月は「世界宣教月間」と定められており、特に宣教についての意識を深め、宣教のために祈り、取り組むよう招かれています。新潟教区宣教司牧推進委員会では、今年世界宣教の日制定 100 周年を迎えるにあたり、成井司教様にメッセージを依頼しました。新潟教区のすべての教会、奉獻生活者の共同体において、10 月 18 日の世界宣教の日のミサのお知らせの時間などに、司教様からのメッセージをミサ参加者の前で読み上げていただくようお願いいたします。

各共同体において宣教への取り組みを深めていくための一助としていただければ幸いです。ロザリオの聖母の取り次ぎによって、新潟教区における宣教活動が神のみむねにそって進みますように。

「世界宣教の日の祈り」

聖なる父よ。わたしたちを一つに結び合わせ、新たにするキリストの愛に根ざして、わたしたちがキリストにおいて一つになる恵みをお与えください。教会のすべての成員が、宣教において一致し、聖霊に従順に聞き従い、勇気をもって福音をあかしし、日々、すべての造られたものに対するあなたの忠実な愛を告げ知らせ、体現することができますように。

すべての男女の宣教者を祝福し、彼らの労苦を支え、希望のうちに守りください。

宣教者の元后であるマリアよ。地の隅々にまで至る福音宣教のわざに、わたしたちとともに歩んでください。わたしたちを平和の道具としてください。そして、全世界がキリストのうちに救いの光を見いだすことができますように。アーメン。

(2026 年「世界宣教の日」教皇メッセージより抜粋)

教皇メッセージ全文はこちら→

